



「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の推進

なくそう犯罪 通信

平成26年3月号

発行・編集

広島県警察本部
安全安心推進課
〒730-8507
広島市中区基町1-4
TEL 082(228)0110
FAX 082(222)7902

特殊詐欺対策の推進について

県内の特殊詐欺被害については、依然として増加傾向にあり、平成25年中の認知件数は256件（前年比+37件）、被害額については初めて10億円を超えるなど、極めて深刻な状況となっています。

県警では、特殊詐欺被害の急増に歯止めをかけて被害を減少させるため、警察本部長を長とした「特殊詐欺対策推進本部」を設置しました。

今後は「現金送付型」に重点を置いた広報啓発活動等の推進し、「被害件数・被害金額ともに半減！」を目指すこととしました。

2月14日には、金融機関、コンビニ、宅配事業者、郵便事業者など関係機関の方々にご出席頂き「特殊詐欺撲滅関係団体等緊急連絡会議」を開催し、今後の協力を依頼しました。

「特殊詐欺撲滅関係団体等緊急連絡会議」の様子



ちょっと読んで!!

犯罪情報官



岡崎犯罪情報官

特殊詐欺対策5つの重点について

県警では、特殊詐欺被害の防止に向けて、検挙・抑止の両面から、次の5つの重点戦略を推進します。

① 「現金送付型」に重点を置いた広報啓発活動等の推進

・「現金送れは全てサギ！」の定着化等

② 被害直後における実被害防止のための初動警察措置の徹底

・発生時の迅速な対応の徹底等

③ 犯行ツールの無力化の徹底

・迅速な口座凍結等の実施等

④ 犯行グループの壊滅に向けた突き上げ捜査等の徹底

・犯行グループの実態解明・摘発等

⑤ 助長犯罪等の徹底検挙

・口座凍結等の助長犯罪の徹底検挙等

頑張れ! まちの防犯ボランティア

各地域のボランティア活動の紹介

急増する特殊詐欺の被害防止をはじめ、県内各地ではボランティア団体の皆さんによる犯罪被害防止のための啓発活動や活動の推進に関する行事等が活発に行われています。

様々な行事に、多くのみなさんが参加され、身近で発生している犯罪に向け、様々な被害防止活動が展開されています。

「減らそう犯罪」安芸区民大会（海田署）



1月26日、安芸区民文化センターにおいて、減らそう犯罪情報官による講演や振り込め詐欺被害防止の寸劇等が行われました。

防犯ボランティア交流会（安佐北署）



2月8日、安佐北区総合福祉センターにおいて、防犯ボランティア交流会が行われ、講演や事例発表、意見交換等が行われました。

老人クラブに対する防犯講習（福山西署）



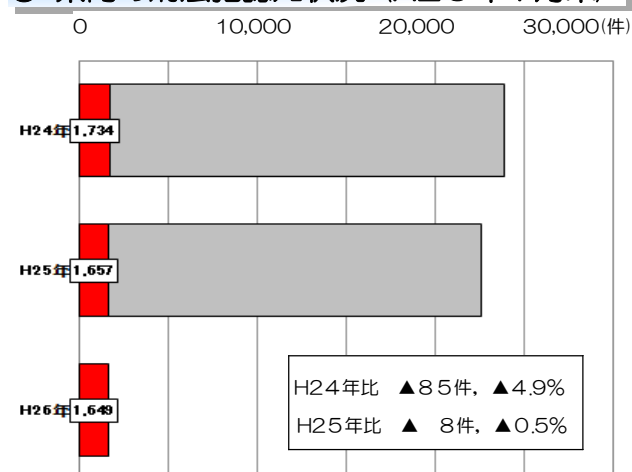
2月5日、福山市瀬戸老人福祉センターにおいて、防犯講習が行われ、振り込め詐欺撲滅ソングが披露されました。

平成26年立市の集い防犯講演（海田署）



2月9日、広島市瀬野福祉センターで開催された立市の集いにおいて、犯罪被害防止講演や県警音楽隊の演奏が行われました。

◎ 県内の刑法犯認知状況（H26年1月末）



◎ 県内の交通事故発生状況（H26年1月末）

- 死者数が、前年の同じ時期より4人増加しています。
- 死者数に占める高齢者死者数の割合は46.2%（全国第16位）です。（全国平均 54.6%）

区分		平成26年1月末	平成25年1月末	前年対比	
				増減数	増減率
事故件数		981件	1,031 件	-50件	-4.8%
死者数		13人	9人	4人	44.4%
負傷者数		1,228 件	1,344 件	-116人	-8.6%
高齢者	事故件数 (1当+2当)	343件	311件	32件	10.3%
	死者数	6人	4人	2人	50.0%
飲酒	事故件数 (1当)	11件	6件	5件	83.3%
	死者数	1人	1人	0人	0.0%

これが投資名目のサギの手口だ



現金を宅配等で送らせるのは120% サギ です。

平成23年～平成27年

なくそう犯罪 ひろしま新アクション・プラン

～犯罪の起こらない社会へ～

運動目標 日本一安全・安心な広島県の実現

行動目標 これまでで最も被害の少ないまちを目指す
子ども・女性を犯罪から守る



広島県警察犯罪発生マップ

自分の町の犯罪発生状況が
マップでわかる

QRコード
はこちら



今すぐアクセス! 県警ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police/>